

地域密着型サービス運営推進会議の記録

会議名称 : 第112回(通算回数)【令和6年度 第6回】運営推進会議
 定例 臨時 その他 ()

事業者名 : 社会福祉法人ふくふく会

事業所名 : グループホームみやび

サービス種類 : 認知症対応型共同生活介護 介護予防認知症対応型共同生活介護

会議開催日時 : 令和7年3月25日(火) 14時00分 ~ 15時00分

会議開催場所 : みやび1階 介護者教室

《運営推進会議出席者》

構成区分	職種等
羽曳野市職員	高年介護課
地域住民の代表	民生委員、地域住民
有識者	元グループホーム管理者

《事業者出席者》

施設長
管理者
計画作成担当者

1. 入居者・短期利用者状況

・各階の利用者状況【定員 27 名】(2 月末日の状況)

	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均	□性別 男性 3 名 女性 22 名 □年齢 74 歳～105 歳 平均 88 歳
2 階		4	3	1		1	9	2.0	
3 階		1	1	2	4		8	3.1	
4 階		1	1	5	1		8	2.8	
計		6	5	8	5	1	25	2.6	

・認知症高齢者の日常生活自立度

	～ I	II a	II b	III a	III b	IV	M	計	III 以上
2 階				5	4			9	9
3 階			1	3	2	2		8	7
4 階		1	1	3	3			8	6
計		1	2	11	9	2		25	22

・入居、退居状況

・入居	2 月 14 日	82 歳	女性 (3F)
・退居	1 月 11 日	98 歳	男性 (3F)
・退居	1 月 26 日	94 歳	男性 (4F)
・退居	2 月 17 日	91 歳	女性 (3F)

・短期利用

なし

・入院状況

・12 月 29 日 (1 月 14 日) ～ 91 歳女性 (3F) 右大腿骨頸部骨折	・松原徳洲会病院～正風病院
・1 月 31 日～2 月 15 日 86 歳男性 (4F) 誤嚥性肺炎	・医真会八尾総合病院

2. 活動状況報告

・医療関係

【定期診療】
やすだ内科クリニック(2 回往診/月) 上野山歯科医院(1 回往診/月・1 回口腔ケア指導/月) 城山病院(1 回受診/3 ヶ月) こにし眼科 (1 回受診/3 ヶ月)
【不定期診療】
1 月：やすだ内科クリニック (熱発、体調不良、脳梗塞経過、褥瘡、誤嚥) 城山病院 (術後の経過) 島田病院 (術後の経過)
2 月：やすだ内科クリニック (体調不良、不眠、両上肢振戦) こにし眼科 (緑内障、白内障) 青山病院 (右足親指爪腫脹・排膿・疼痛・火傷) 丹比荘病院 (不眠) 上野山歯科 (義歯調整) はびきの医療センター (好酸球肺炎疑い)

・行事等活動報告

【全体行事】
1 月 19 日： GH 合同新年会 入居者 26 名参加
1 月 26 日： かふえみやび 地域住民 10 名参加

2月23日： かふえみやび 地域住民7名参加
【クラブ活動】
2月：運動（21名）
【ボランティア受け入れ】
1月：傾聴ボランティア（楽花生）6名
2月：傾聴ボランティア（楽花生）6名

【フロア行事】			
なごみ村	外出場所	食事	人数
1月30日	辛国神社	おやつ	9
1月フロア行事	誕生日会		
2月フロア行事	巨大巻きずし・ケーキ作り		
しあわせ村	外出場所	食事	人数
1月13日	大津神社&松原イオンタウン		6
1月22日	壺井八幡宮		2
1月24日	ドンキホーテ富田林		2
1月27日	富田林方面ドライブ		2
2月5日	富田林方面ドライブ		2
2月10日	富田林方面ドライブ		2
2月25日	まぐろパーク		2
2月フロア行事	節分、誕生日会		
ほのぼの村	外出場所	食事	人数
1月1日	壺井八幡宮		9
1月11日	河南町方面ドライブ		2
1月フロア行事	誕生日会		
2月14日	太子町方面ドライブ		7
2月27日	二上山～屯鶴峯ドライブ		6
2月フロア行事	節分、誕生日会		

<みやび>外出先の施設等で、「車椅子のタイヤの跡が残るから、砂利道は避けて欲しい」や入居者の方に休憩していただくために持って行ったパイプ椅子を置かせて欲しいとお願いしたところ「ここは困るので、別の場所で・・・」と言われる事がありました。言い分もわかるのですが、迷惑そうに言われたので、とても悲しい気持ちになり入居者の方に申し訳ない思いでした。また、それからその場所には行けなくなりました。

<意見>公共の施設では、子どもの事で大声を出す事や、公共の物を触る事に対して注意される事はありますが、今の時代にあっていないように思います。

<意見>今後の事も考えて、直接言うのは難しいですが、行政をつかって動いてもらうなど考えてみてはどうでしょうか。

<みやび>貴重な意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。外出については、入居者の方に不快な思いをしていただかないよう配慮していきます。

・ひやりハット等 ※原因が特定されない痣、内出血、傷、表皮剥離等をボディーチェックとして報告

フロア	月	ひやりハット	エコ	急変報告	ボディーチェック
なごみ村	1月	34件	23件	なし	1人・1件
	2月	32件	16件	なし	なし
しあわせ村	1月	100件	3件	なし	4人・4件
	2月	74件	6件	なし	2人・7件(内2件擦り傷)
ほのぼの村	1月	26件	22件	1件	なし
	2月	27件	13件	なし	なし

・事故報告

フロア	月 / 件	種別
なごみ村	1月	誤嚥1件、転倒1件
	2月	落葉1件
しあわせ村	1月	なし
	2月	異食1件、火傷1件
ほのぼの村	1月	なし
	2月	なし

※会議内で事故の詳細と対応策を報告させていただいています。

・研修

【OJT・内部研修】		
1月11日	・看取りについて	しあわせ村4名参加
1月20日	・防災訓練(毎月実施) 台所より夜間出火想定での初期動作訓練	9名参加
1月24日	・感染症及び新型コロナウイルスの対応に関する研修、訓練	ほのぼの村6名参加
1月26日	・高齢者拘束、虐待について	しあわせ村4名参加
	・感染症及び新型コロナウイルスの対応に関する研修、訓練	しあわせ村8名参加
2月20日	・防災訓練(毎月実施) 台所より夜間出火想定での初期動作訓練	9名参加
	・認知症ケアについて	8名参加
2月26日	・高齢者拘束、虐待について	ほのぼの村5名参加
	・不適切ケアについて	ほのぼの村5名参加
【研修等受け入れ】		
なし		

<みやび> 2月に不適切ケアについての研修を行っていますが、不適切ケアとは「明確には虐待であるとは言いきれないものの、適切であるとも言えないようなグレーゾーンのケアを言います」
例えば、入居者の方に声をかけられ「ちょっと待って下さい」と言い長時間待たせたり、プライバシーへの配慮に欠けたケアを行っているなど。スタッフ側にも理由があつて行っているものもあるのですが、そういった事が積み重ね行っていると、それが当たり前になり段々と意識が薄れて、理由なくしてしまうようになり、放っておくと虐待につながってしまうケースもありますので、研修や勉強会を定期的に行い、日頃のケアを見直す事が大事になってきます。

<意見> 「ちょっと待って下さい」などよく使うと思います。そういった場合「今~しているので、~分待って下さいね」など具体的な理由や時間を言えば良いのではないのでしょうか。

<意見> 市役所では問い合わせの内容によっては、他の部署にまわす事がありますが、受け取り側にとってはたらいまわしされていると感じる方もいらっしゃいますので、理解してもらえよう対応を心掛けています。やり方として、要件を聞いた後に一度電話をきり、確認してから折り返し電話

させていただくなど。

<意見> 言葉での説明は。理解できる人とできない人など、ひとり一人にあった、その方にわかるようなやり方を心掛ける事が大切ではないでしょうか。

<意見> プライバシーへの配慮というケースで、フロアの見守りのためにトイレ介助中であるが、扉を開けないといけないケースなどであれば、全開するのではなく少し開けておくなど方法もあると思います。安心、安全の為に必要な事だと家族様等に説明し理解していただく事も必要ではないでしょうか。

<意見> 貴重な意見ありがとうございます。今後の対応の参考にさせていただきます。

・地域交流等

【介護事業者連絡協議会・グループホーム部会】

1月24日	○	まちの保健室	「認知症と睡眠の関係性について」	生きがいサロン6号館にて
1月26日	○	若年性認知症当事者講演会		羽曳野市役所別館にて
2月6日	○	羽曳野市事業連	「羽曳が丘小学校 車椅子体験」	羽曳が丘小学校にて

<意見> 1月に行ったまちの保健室「認知症と睡眠の関係性について」の内容はどういったものだったのですか。

<みやび> 認知症の説明と、質の良い睡眠をとる事が認知症予防になったり、進行予防につながり、どうすれば質の良い睡眠をとれるかといった内容でした。

・苦情、要望など

なし

・その他

【職員入退職・異動状況】

1月	・入職	40代女性1名	・退職	60代女性1名
2月	・入職	50代女性1名、40代女性1名		

【介護相談員】

1月6日	2名訪問
2月10日	2名訪問

<みやび> 何度か聞いていますが、寒い時や暑い時に入居者の方が、外出する事に関してどう思われますか。

<意見> 近頃の夏の暑さは異常なので、その中で散歩している姿をみると正直「えっ」と思ってしまう。実際に近所の方が言っているのも聞いた事があります。私たちでも真夏であれば、日が昇っている時間帯での外出は控え、朝方や夕方などに出かけるなどしています。

<意見> 真夏や真冬であれば室内で出来る事をすれば良いという考えはありますが、考え方はいろいろなので、決して外に出る事が悪いと言うつもりはありません。

<みやび> 何の考えもなく散歩や外出に出かけているのではなく、今までも説明してきたと思いますが、きちんと対策したうえで行っています。外に出る事で季節を感じてもらえますし、運動や気分転換、刺激にもなり、外に出る事は認知症ケアにとってとても重要な事だと実感しています。

<意見> 世間には、偏見的な目で見える方もいらっしゃいます。そういった方には説明しても難しいと思います。

<みやび> そうですね。ただ、私たちも真夏や真冬に外に出る事のリスクも理解しているので、そ

ういった対策も考えた上で取り組みを続けたいと考えています。

次回開催予定 令和7年 5月 29日 (木) 14:00~15:00 開催予定